

1. はじめに

ポイ捨て減少に効果抜群であることを証明した「投票式灰皿」が注目を浴びています。投票式灰皿とは、「人生に大事なのは愛or金?」といった誰しもが悩む究極の二択の設問を記載し、吸い殻をどちらかに入れたくなる楽しさを生み出した画期的なアイデアです。しかし、「設置・運用コストが高い」「吸い殻でしか投票できない」等の理由から全く普及していません。そんな投票式灰皿をアップグレードした、設置コストを抑えての持続的な運用が可能な「デジタル投票式ゴミ箱 POOI (ポーイ)」を提案します。このシステムにより、投票式ゴミ箱を全国に大量設置することが可能になります。

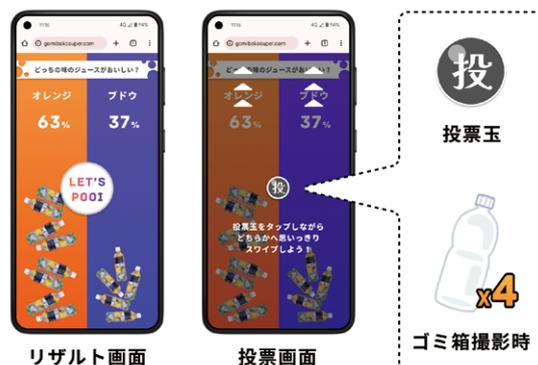
2. システム概要

本システムは、「ゴミ箱の責任者」「ユーザー」「スポンサー」の三者それぞれにメリットがある関係になることが魅力です。ゴミ箱の責任者が専用サイトからQRコード付き看板を制作し、既存のゴミ箱に取り付けます。そして、ゴミを捨てに来たユーザーはQRコードからwebアプリに飛び、ゴミ箱内を撮影し投票します。その撮影データから、責任者はゴミ箱の状態をオンラインで管理でき、スポンサーはデータ収集と広告効果を得ることが出来ます。



2.1 投票機能 (ユーザー視点)

看板のQRコードをスマホで読み取ることでwebアプリが開き、自分の好きな陣営に「投票玉」をスワイプして投票できます。また、ゴミ箱内を撮影することによってより多くのポイントを投票することができ、自分の好きな陣営のポイントをより増やすことができます。



2.2 ゴミ箱管理機能 (ゴミ箱の責任者視点)

ゴミ箱の管理はたくさんの手間を必要とします。そこで、ゴミ箱の管理を補助する機能を開発しました。それは、ゴミ箱の状態を簡単に確認することができる機能です。ユーザーから「異常なし」「満杯」「破損」の3つの状態が募られ、管理者はゴミ箱の状態を知ることができます。また、ユーザーが投票の際撮ったゴミ箱内の写真の履歴を見ることができるので、現地に行かなくてもゴミ箱内の状態を確認することができます。

2.3 データ管理機能 (スポンサー視点)

企業がデータ収集と広告を目的としてスポンサーになることができます。スポンサーは投票内容を詳細に設定することができ、全国のゴミ箱のデータを管理することができるので、マーケティングに活用することが可能になります。

3. おわりに

POOIは、ユーザーが楽しくゴミを捨てることでポイ捨てを減らし、ゴミ箱の管理も楽になる革新的なシステムです。